

■ 地域の人と一緒に 体験しよう！感じよう！考えよう！

(笠縫東学区地域協働合校推進委員会)

1 【活動の趣旨】

「東っ子」の防災意識を高め健全育成を図るため、家庭・学校・地域が力を一つに結集して取り組み、地域の力で子ども達を指導し、自らを高め、子どもの学びと地域の学びが交わりあって、共に生きる喜びを得る笠縫東学区をつくる。



2 【特徴的な活動内容】

「H30 みんなで遊ぼうさい」

期 間：平成30年11月25日（日）

9：30～13：00

場 所：笠縫東まちづくりセンター

草津市コミュニティ防災センター2F研修室
(湖南広域消防局西消防署内)

参加対象：笠縫東学区の幼児および児童とその保護者

参加人数：保護者32名 子ども55人

協力者：40人（延べ人数）

協力機関：草津市コミュニティ防災センター
消防OBのNPO団体



①スケジュールと内容

9：15 受付 担当：子ども会、小PTA、こども園PTA

※先着順に赤・青・のチームに分ける。名札を作る。

2箇所をローテーションで回る。1箇所45分

9：30 開始 参加者全員で避難場体操他（30分）

10：00 2班に分かれ各研修に移動（45分×2行程）

【赤】・役立つ防災・・・担当：こども園PTA

・ロープワーク／負傷者を救え・・・担当：小学校PTA
(毛布で負傷者を搬送する。)

【青】・防災工作・・・担当：子ども会、青少年育成

・新聞紙でスリッパ・ペーパータオルで簡易マスク

・叫べSOS（大きな声で助けを呼ぶ 音量計により音量を計測）

11：30 終了後、笠縫東まちづくりセンターで炊き出し訓練参加

13：30 解散

3 【実施に当たっての工夫】

地域の大人と子ども達が、防災の研修を通して、非常時に自らの命を守るための行動を学び、共助の必要性を体験し、協働の心を育成することを目的とする。

4 【事業の成果】

- ・協力者の役割を子どもの支援、見守りとしたことで、子どもたちが主体の事業となった。
- ・子どもたちが地域内の施設を知るよい機会となり、防災に関心が持てるようになった。
- ・地域の方の指導により、災害時には皆で協力することの大切さを身をもって学んだ。

5 【事業実施上の課題・今後の連携・協働活動実施に向けて】

- ・課題としては、今後は実施計画の綿密な周知を行い、スタッフ全員の共通理解の徹底を図り、事業実施を行う。